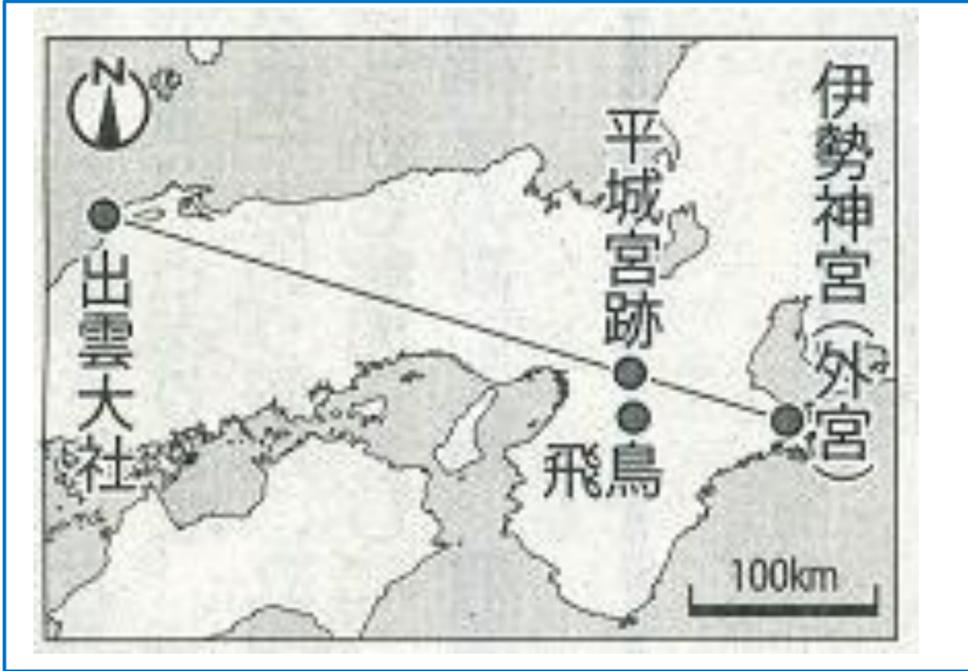


# 2015松山・白石の鼻巨石群フェスティバル

## 白石の鼻巨石群と歴史の鍵穴

～「伊勢と出雲の不思議」、白石の鼻との関連性は？～

### 第一部 シンポジウム



伊勢神宮と出雲大社のライン上に平城宮が存在！



白石の鼻巨石群とロックバラシング

### 基調講演

佐々木泰造 「歴史の鍵穴～伊勢と出雲の不思議」  
毎日新聞社・専門編集委員

西暦710年。古代日本において大和朝廷は都を平城京に遷都した。遣唐使が見てきた唐の長安に習って都を造り直したと言われているが、その位置は古代日本の世界観を現す伊勢と出雲のライン上にあったのだ。

特に、伊勢神宮(外宮)と出雲大社を結ぶラインは平城宮の天皇の居住場所である内裏の真上を通る。これは、偶然なのか意図したものなのか？

世界考古学会議にも出席したジャーナリストが挑みます！

期日:9月20日(日)13:00(13:00開場)～16:00

会場:松山市高浜公民館大ホール(50人)

(愛媛県松山市梅津寺1335-4)

入場料:前売り2,000円/1人、当日券2,500円/1人

前売りは当会ホームページよりお申込みください。

(前売りは銀行振込、クレジット決済のみでお支払期日は9/18日(金)までです。予約番号を発行します。定員になり次第、締め切ります。)

### 第二部 夕日の観賞会・共催イベント

●夕日の観賞会 17:00～18:00 (無料)

会場:高浜6丁目 白石の鼻海岸

①三ツ石に沈む秋分前の夕日を観賞！

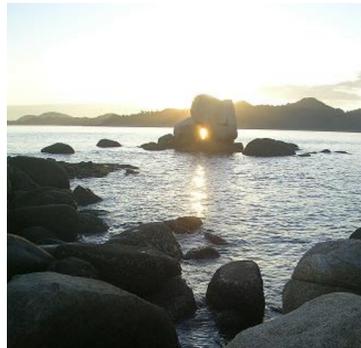
②ロックバンド・キャデラックによるミニライブを実施！

③まつやま俳句でまちづくりの会主催の「インターネット吟行会」！

白石の鼻の夕日を見ながら投句を行います。

※第二部は雨天の場合は中止する場合があります。

※白石の鼻海岸への移動・交通手段は自己解決でお願いします。



### 研究発表

篠澤邦彦 「白石の鼻巨石群とロックバラシング」

松山・白石の鼻巨石群調査委員会主任研究員

2008年9月「白石の鼻巨石群人工説」を発表して以来、マスコミ、地域社会、学界等に波紋を投げかけた当調査委員会が第二ステージへ活動を進化させます。

最新研究は白石の鼻巨石群を実地で調査したり、その構造についてロックバラシング的観点から解析します。また、研究のみではなく、この類稀なスポットを地域活性のためにどう生かして行くのかをも模索していきます。



●交通アクセス

○鉄道

・伊予鉄高浜線 梅津寺駅下車、徒歩5分  
(伊予鉄松山市駅～梅津寺まで15分)

○車

・松山ICから高浜観光港方面へ行き県道19号線沿い(約45分)  
※上記伊予鉄梅津寺駐車場へ駐車下さい。

●問い合わせ先

TEL:050-3693-7105(18:30～21:00)事務局

Eメール:shiraishinohana.labo@gmail.com

ホームページ:http://haku1414.com/

主催:松山・白石の鼻巨石群調査委員会

後援:愛媛県、松山市、愛媛新聞社

# 白石の鼻フェスティバル 9月20日(日)

12:30 第一部 受付開始  
(高浜公民館大会議室)

13:00 開会挨拶

13:35 来賓挨拶

13:40 【基調講演】

佐々木泰造(80分)

「歴史の鍵穴～伊勢と出雲の不思議」

15:00 休憩

15:10 【研究発表】(45分)

篠澤邦彦(45分)

「白石の鼻巨石群とロックバランスング～第二ステージへ」

16:00 第一部閉会

16:10～移動

白石の鼻海岸へ移動

※各自移動は自己解決でお願いします。

17:00 第二部 開始

夕日の観賞会(白石の鼻海岸)

①ロックバンド・キャデラックによるミニライブ  
(約20分)

②現地説明及び夕日の観賞

③インターネット吟行会

※まつやま俳句でまちづくりの会主催のインターネット吟行会も開催予定です。白石の鼻の夕日を見ながら投句を行います。

18:00 解散

・佐々木泰造

毎日新聞社・専門編集委員

毎日新聞の連載記事「歴史の鍵穴」で有名であり「伊勢と出雲」の関連性やナスカ地上絵の保護問題など幅広い歴史に詳しく、2013年ヨルダンで開催された世界考古学会議にも参加され、世界の考古学者とも交流がある。51歳でスキー・モーグルの国体に初出場したスポーツマンでもある。

・篠澤邦彦

松山・白石の鼻巨石群調査委員会主任研究員

H20.1月に偶然、通りかかった瞬間に「白石の鼻」の巨石がオーパーツであると直感。その後、集中的に調査・研究し、二至二分の夕日のラインと巨石群が整列することを実証。

H20.9月イワクラサミット(神戸)、H25.10月イワクラサミット(近江八幡)にて研究レポートを報告。現在、「白石の鼻」巨石文化の可能性について調査研究・情報発信・普及に努めている。郷土史研究者、イワクラ学会理事、システムエンジニア、著書に「伊予のストーンヘンジ」がある。



(白石の鼻巨石群、三ツ石)

・キャデラック

リーダー宮崎佳夫を中心とするアマチュアのロックバンド。ベンチャーズやグループサウンドが得意。リーダーはエレキの神様と言われた寺内タケシの弟子。ライブ会場や各地のイベント会場でのコンサートを行う！

・まつやま俳句でまちづくりの会

「俳都・松山」の地域資源のひとつである俳句。その俳句を活用したイベントの企画などを行い、まちづくりに寄与することを目的とした会。

高校生以外のためのまる裏・俳句甲子園なども主催している。

●問い合わせ先 松山・白石の鼻巨石群調査委員会事務局

TEL: 050-3693-7105 (18:30～21:00)

Eメール: shiraishinohana.labo@gmail.com

ホームページ: <http://haku1414.com/>